

報道関係者各位
プレスリリース

2016年9月21日
株式会社シーディーネットワークス・ジャパン

多様化、組織化、高度化する DDoS 攻撃の推移と動向分析の最新データ

「2016 年上半期 DDoS 攻撃の動向レポート」を公開

シーディーネットワークス・ジャパン（東京都新宿区、以下 CDNetworks）は、新たにホワイトペーパー（以下 本資料）「2016 年上半期 DDoS 攻撃の動向レポート」を本日発表いたしました。

本資料は、CDNetworks が、DDoS 攻撃防御サービスを提供している国内外のお客さまを対象に、2015 年上半期、下半期に続き、今回新たに 2016 年上半期の攻撃の推移と動向の変化についてデータをまとめています。

2016 年上半期は、これまでで最も大きな攻撃トラフィックを記録し、様々な GET フラッド攻撃が発生しました。そして、50Gbps を超える大規模攻撃の割合が最も多い期間でもありました。また、攻撃対象が多様化し、サイバー犯罪がますます組織化、高度化する傾向を見せました。

目次（一部抜粋）：

1. DDoS 攻撃の動向：タイプ別分析 複合攻撃割合 など
2. 2016 年上半期 DDoS 攻撃の動向：GET フラッド攻撃の種類
3. 今後の傾向と取り組み：ボット対策 など

ホワイトペーパーダウンロード：

<http://www.cdnetworks.co.jp/data/whitepaper.html#wp-16>

年々その有様を少しずつ変えながら、多様化、組織化、高度化する DDoS 攻撃について、企業のご担当者さまが DDoS 攻撃の動向を把握して今後の対策を検討する上で、有用な資料になれば幸いです。

以上



About CDNetworks

CDNetworks は、コンテンツ・デリバリ・ネットワーク(CDN)サービス専門企業として、世界中に分散配置する 200 を超える配信拠点(PoP)において日々40,000 以上のウェブを高速化しています。独自開発のグローバル高速配信プラットフォームを活用した大規模なサービス力で、エンタープライズ・アドテック・ソフトウェア・e コマーシ・ハイテク・メディアおよびゲームなど幅広い業界のお客様へサービスを提供しています。中国や東南アジア、そしてインド、中東、ロシア、アフリカ、中南米などの新興市場においても自社 PoP によって企業のグローバルな配信をサポートしている、唯一の、そしてアジア最大級のグローバル企業です。2000 年に設立された CDNetworks は、日本・韓国・中国・シンガポール・英国、独国、そして米国にオフィスを構えています。詳細については、<http://www.cdnetworks.co.jp> をご覧ください。

[本件に関するお問い合わせ先]

株式会社シーディーネットワークス・ジャパン

マーケティング担当 増山慈子

TEL: 03-5909-3373 Mail: marketing@cdnetworks.co.jp